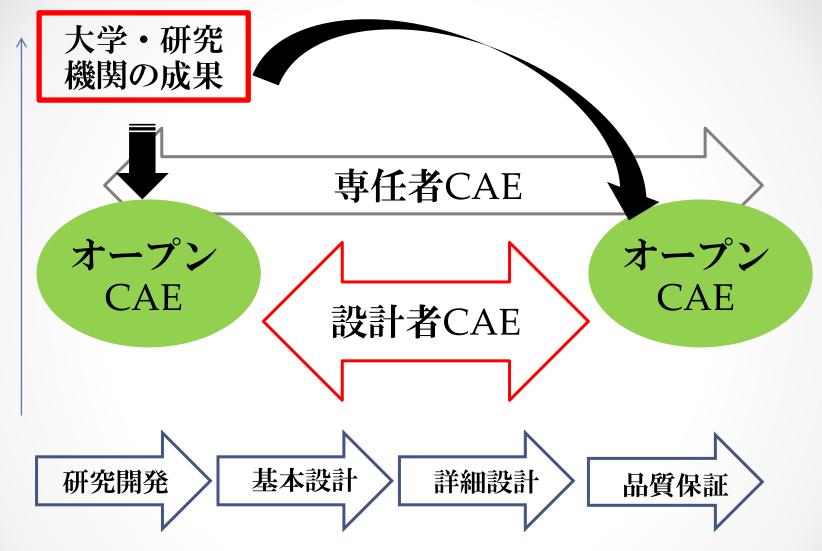
オープンCAEシンポジウム2012 パネルディスカッション

# 「オープンCAE(ビジネス)に関する 学会活動への期待」

(株)アライドエンジニアリング ADVC事業部 北風 慎吾

## ■オープンCAEの位置づけ(あくまで個人的な見解で)



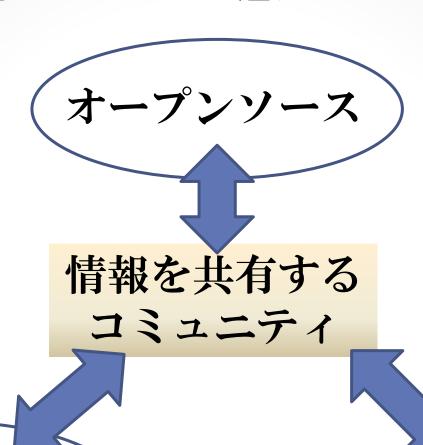
企業におけるCAEの使われ方

解

析

難度

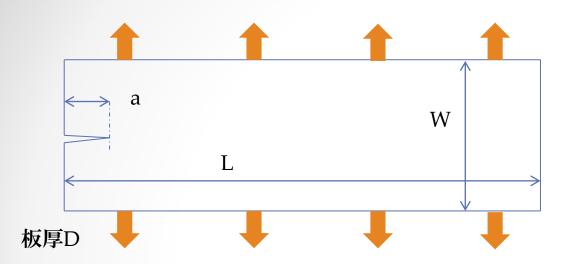
■個人的に思うオープンCAEの魅力



初期導入費用0円

**HPC** 

## ■事例 ・・・ オープンCAE(LAMMPS)+HPC



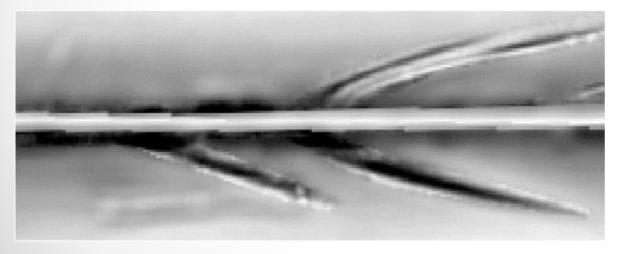
粒子寸法:h=12.5[μm]

W=800h, L=1600h, a=0.1W, D=3h

材料:PMMA

境界条件:上下端部を±1[m/s]で引張

dt=1.5e-9[sec]  $\times$  40000step



Ref)
J.Fineberg et al 1999
Physics Reports 313 pp1-108

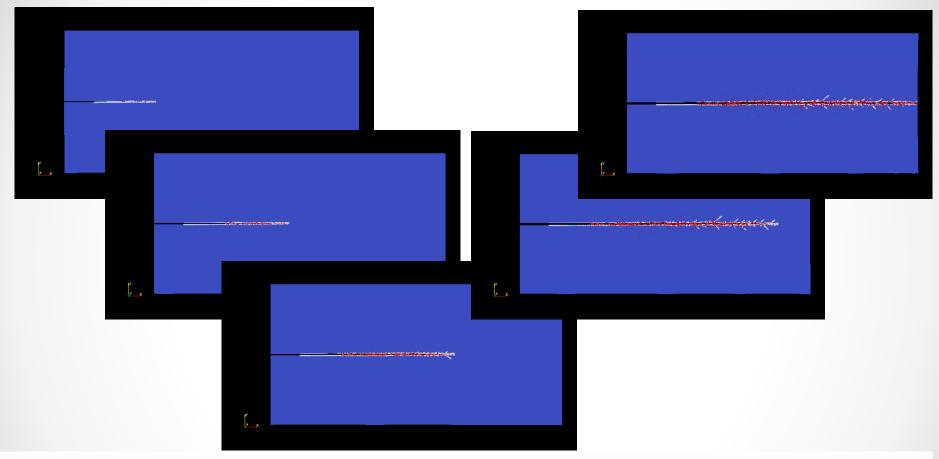
左図はPMMAでの不安定き裂 進展中のMicro branch



Crack growth direction

#### ■事例 ・・・ オープンCAE(LAMMPS)+HPC

東大のスパコンFX-10を利用した大規模粒子系(384万粒子)の並列解析



1536並列(1node16core×96node)で約2100[sec] (output除いて)

参考までに192並列(1node16core×12node)だと15890[sec](output除いて)

※東京大学情報基盤センター トライアルユース(企業利用)制度 パーソナルコース2

### ■オープンCAEの課題

· 信頼性 (ISO9001)

• Windowsへのネイティブ対応

・GUI、コマンド入力作業の低減

今後拡大していく 設計者CAEの壁

ユーザーサポート全般

・そもそもオープンCAEを使う文化が・・・?

■学会への期待

オープンCAEユーザーが増えることを広義にオープンCAEビジネスの拡大と解釈して

・他学会、NPO法人などとのコラボ

・国内CAEの裾野拡大